

のかわ

学校教育目標



- かしこく
- やさしく
- たくましく

7月行事予定

1	月	市制記念日
2	火	6年振替休日 5年自然教室①
3	水	C時程 5年自然教室②
4	木	教育相談日 5年自然教室③
5	金	読書タイム(低) きらきら(高) 5年家庭学習日
6	土	
7	日	
8	月	読書タイム(高) きらきら(低)
9	火	代表委員会
10	水	C時程 5年心の劇場
11	木	野川タイム おはなし小箱3年
12	金	校内研究4年(4年生以外はA時程4時間掃除なし13:15頃下校)
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	クラブ活動
17	水	C時程 くすの木官前スイミング
18	木	C時程 おはなし小箱4年 教育相談日
19	金	C時程 給食終了 朝会(全校)
20	土	
21	日	
22	月	8月27日(火)まで夏季休業
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

さる大すき

校長 伊藤 肇

野川小学校では「さる大すき」を意識して、楽しい学校生活を送れるように指導しています。

- さ・・・さんづけをしよう
- る・・・ルールをまもろう
- 大・・・大せつにしよう みんなのもの
- す・・・すすんで あいさつをしよう
- き・・・きこう ひとのはなし

授業中など、学校生活では男女の分け隔てなく「○○さん」と全員を呼ぶようにしています。このことは教職員も同様で、誰かだけが特別に下の名前と呼んだり、○○ちゃんと親しみをこめて呼んだりすることはありません。ただし、学校外の放課後や「くすのき級」、同じ姓の児童などは例外もあります。どんな児童も平等であるということです。

集団生活では、ルールが必要でありみんなでそれを守ること、安心して学校生活が続けられます。登校時はもちろんのこと、筆箱や道具箱の中身、休み時間の外遊びの約束、特別教室の過ごし方など、迷うことなくみんなが同じルールで過ごします。ここでも特別はありません。

学校で使うものは、共用のものも多く、何年も使うものもあります。トイレ、靴箱、児童机・いす、ボール、図書室の本など、自分のものではないからこそ大切にしないと、次に使う人が困ります。自分の家のトイレではないからこそきれいに使ってもらいたいです。トイレボランティアさんもいつもきれいに掃除してくれています。

野川地区のあいさつ運動の歴史は、実に16年前にさかのぼります。当時の小学生が地域の人たちともあいさつをしたいという声を実現したもので、1中3小で行われています。年々自分からあいさつをする児童が増えて、すばらしいなあと思っています。

話のきき方は、校内研究や学校教育目標の実現にとっても重要な要素の一つです。あたたかな聴き手や話し手を育てることで、互いに認め合える学級風土を形成したり、深い学びにつながったり、人間形成の基本ベースともいえるでしょう。とかく「自分が自分が」と考えがちですが、他者理解をするうえでも「聴くこと」の役割は大変大きいものです。

野川スタンダードをはじめ、みんなが同じ方向で進むことで学校生活の安心が保たれます。今後とも継続して指導し、年度末には児童もふりかえりをして、次の学年に活かしていきます。

今月の学校だよりをもって、紙ベースでの配付は終了とさせていただきます。次号からは、学校ホームページでパスワードを入力し、ご覧ください。

通知表について

昨年度お伝えしたとおり、令和5年度より「学校生活と各教科等の学習のようす」、「特別の教科道徳」、「総合的な学習の時間のようす」(3年生以上)、「外国語活動のようす」(3・4年生)の評価は後期のみ記載することになります。前期の児童の様子については個人面談でお伝えします。

個人面談のお知らせ

前期の評価をお伝えする場として、9月20日(金)、24日(火)、26日(木)、27日(金)、30日(月)に個人面談を行います。詳細につきましては、7月8日(月)に配付予定の「個人面談のお知らせ」をご覧ください。

なお、**提出締め切りが12日(金)**となります。保護者の皆様に夏休み後できるだけ早く面談日程をお伝えするため、早めの設定となっています。ご協力よろしくお願いいたします。

児童引き渡し訓練について

毎年実施しております児童引き渡し訓練を8月30日(金)4校時に行います。ご多用とは思いますが、ご協力をお願いいたします。

実際に大地震が発生したことを想定した「災害対応型」訓練となります。詳しくは7月配付予定「児童引き渡し訓練実施のお知らせ」をご覧ください。

学校だよりペーパーレス化について

これまで紙で出していた学校だよりですが、9月号からは、ホームページでの掲載に変更させていただきます。野川小学校でも川崎市でも取り組んでいるペーパーレス化を推進するために、ホームページに掲載するようにして紙資源の削減を図っていきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。